

男子1000メートル

1:06.68

# 野々村 日本記録更新

ISU四大陸スピードスケート選手権大会11月19〜21日、米国・ソルトレークシティ

「チーム専修」を率いてきたエース兼主将が歴史を塗り替えた。

野々村太陽(経営4・白樺学園高)が四大大陸王者を決める大会の1000メートルで1分6秒68をマークし、日本新記録を樹立。

シニアの国際大会で初の表彰台となる2位に入った。記録が出た時は努力が報われた気がして、とても気持ちよかった。春からイメージしていたスケートインングがやっとできるようになった」と喜んできた努力が実を結んだ。(河上明来海・文3)

年明け早々に出場したインカレ(日本学生氷上競技選手権大会スピード競技)では個人でもチームでも優勝を逃し、悔しさが残った。そこから2週間、「これからのレースで自分の力を示すことで、部員たちについてきてよかった」と思ってもらおうと覚悟を決めて今大会に臨み、見事な記録を打ち立てた。

今後は実業団に進み、引き続き世界の舞台で戦う。記録を追ってきた立場から、追われる側になる。それでも「世界のトップを目指して、さらに記録を更新できるように成長し続けたい」と力強く飛躍を誓った。

(河上明来海・文3)

力強いスケートインングで日本新記録を樹立した野々村

## 準優勝 4連覇ならず

日本学生氷上競技選手権大会スピード競技11月5〜7日、群馬県・高崎健康福祉大学伊香保リンク

団体総合4連覇を目指した専大だったが、準優勝で大会を終えた。個人種目では1万円で勝てた。菊池健太(経営3・白樺)

チームパシュートを制した3人(左から笠原、谷垣、蟻戸)



学園高)が1位を獲得したものの、他選手が失格するなどアクシデントが重なった。最終日の団体種目は、2000メートルでリンクレコードを更新するも2位。この時点で優勝はなくなったが、チームパシュートで蟻戸一永(経営4・白樺学園

高、谷垣優斗(経営3・白樺学園高)、等原光太郎(経営2・帯広三条高)組が1位となり、有終の美を飾った。3人は、1位で終わろうという蟻戸の声かけで団結し、粘り強いレース運びを見せた。蟻戸と谷垣は「笠原がよく粘っ

てくれたので、自分たちは押して支えるだけだった」と最後まで先頭を務めた笠原をたたえた。近藤太郎監督は「今回の結果を糧にして、世界で戦える選手に成長してほしい」と選手たちの成長を願った。(山縣龍人・法4II写真も)

## 坂井が2位

パシュート



力走する坂井

全日本スキー選手権大会クロスカントリ1競技11月29日、2月2日、長野県・白馬クロスカントリ1競技場

10キロシカルと15キロフリーの総合ポイントで競うパシュート競技で坂井冠太(経済3・十日町高)が2位となった。「全日本での入賞を目標にしていたので、とて

もううれしい」と率直な気持ちと述べた坂井。2月15日から始まる全日本学生選手権に向けて「目標は優勝。この勢いのまま頑張る」と意気込んだ。(小池佳欧・文2)

## 男子D 野田・山下ペア 混合D 出澤・小林ペア

### ベスト8入り

出澤は全日本で初の8強入りを喜びながらも、「準々決勝で思うようなプレーができず、悔しい気持ちのほうが大きい」と振り返った。

男子ダブルスで野田颯太(文3・育英高)・山下慧(文1・育英高)ペア、混合ダブルスで出澤杏佳(文3・大成女子高)・小林広夢選手(日大)ペア

がそれぞれベスト8入りを果たした。野田・山下ペアは高校の先輩・後輩で、その関係性の深さが良い結果を引き寄せることになった。野田は「正直びっくりしている。山下のプレーにとっても助けられた。自分は戦術や駆け引きの部分で山下を引っ張って

いたのが良かった」と語ると、山下も初出場ですべて8に入れると思っていなかったと驚いている。野田さんがとても頼りになり、安心して自

都合によりお写真は掲載致しません

専大スポーツ 編集部公式WEB

掲載記事を含む全文はコチラ↑

混合ダブルスで健闘した出澤(右)・小林選手ペア

## 次のステージへ

プロや実業団など、次のステージへ羽ばたく主な選手たちを紹介(2月10日現在)。今後の活躍に注目してほしい。

部名	氏名	学部・出身高校	進路先
アイスホッケー	川村直輝	商4・八戸商高	Hachinohe Club
ゴルフ	和田歩	経営4・杉並学院高	東京ゴルフ倶楽部
サッカー	樋口大輝	法4・松商学園高	松本山雅FC
	村上千歩	商4・東海学園高	ヴァンフォーレ甲府
柔道	織茂峻伍	経営4・木更津総合高	皇宮警察
	佐藤優磨	商4・広陵高	広島県警
卓球	阿部悠人	文4・希望が丘高	シズン時計
	船場清華	文4・明德義塾高	十六フィナンシャルグループ
	中山恭花	文4・幕張総合高	松戸市役所
バスケットボール	クベマ・ジョセフ・スティープ	経営4・福岡第一高	しながわシティ
バレーボール	山崎仁	商4・駿台学園高	レーヴイス栃木
	谷平倫樹	商4・宇都商高	つくばユニテッド Sun GAIA
	横江泰地	商4・東洋高	千葉ZELVA
	甲斐孝太郎	文4・日南振徳高	サントリーサンパース
野球	バーナード永地	文4・大同大同高	クボタスピアーズ
	西館昂汰	経済4・筑陽学園高	東京ヤクルトスワローズ
	西村進之介	経済4・栄徳高	ヤマハ
	松下瑛亮	経済4・宮崎学園高	明治安田生命
	山本健斗	経済4・松商学園高	日本製鉄鹿島
	小野樹一朗	経営4・専大松戸高	茨城トヨペット
	木谷駿	経営4・滝川第二高	信越硬式野球クラブ
ラグビー	小林寛弥	経営4・坂井高	ヤマハ
	外山優希	経営4・開星高	SUBARU
	高居海靖	経済4・御所実高	日本製鉄釜石シーウェイブス
	宮坂航生	経営4・中部大春日丘高	三重ホンダヒート
陸上競技	西村笙	経営4・東福岡高	FFGブルーグループ
	野中優作	経営4・東福岡高	富士フィルムビジネスイノベーション グリーンエルクス
	藤丸優也	経営4・専大松戸高	日立Sun Nexus茨城
	飯塚稜介	文4・桐蔭学園高	ライオンファンクス
陸上競技	田島洸樹	経営4・学法石川高	makes
	水谷勇登	経営4・敦賀気比高	新電元工業

## 鈴木 夢の舞台で躍動

シングルス 4位  
ダブルス 3位



憧れのコートで好プレーを見せた鈴木

全豪オープン・デフテニス部門11月26〜28日、オーストラリア・メルボルン

テニス部の鈴木梨子(文3・浦和学院高)が

シングルスで4位、ダブルスで3位と健闘した。テニスプレーヤーとして誰もが憧れる4大会のコートに立ち、「夢見ていた舞台でプレーができ、とてもうれしかった。特にシングルスで4位に入れた満足」と納得の表情を浮かべた。

開催1週間前まで左足首のねんざで松葉づえの状態だったという鈴木。完治しないままでの出場となったが強い思いで戦い抜き、自信を手にした。

2025年11月には、「ろう者の世界大会」でフリンピックが東京で開催される。鈴木は「今大会を通して、今後に生かされるよう目の前のことから頑張っていく」と話す。最大の目標である金メダル獲得に向け、これからも全力で駆け抜けていく。(河上)